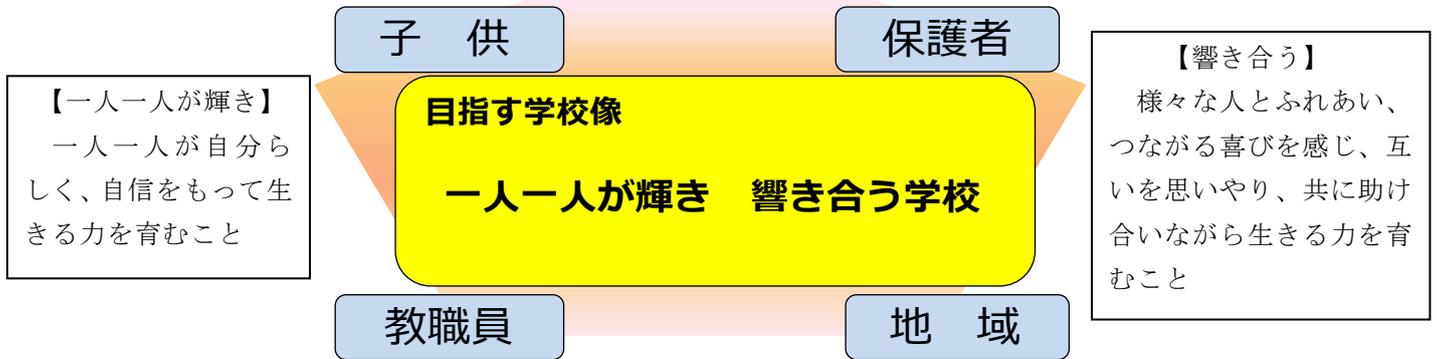


練馬区教育・子育て大綱【教育分野目標】 一夢や目標をもち、困難を乗り越える力を備えた子供たちの育成一

- 1 教育の質の向上
- 2 家庭や地域と連携した教育の推進
- 3 支援が必要な子供たちへの取組の充実



基本理念： 自立・共生・挑戦（自分で みんなで さらに挑戦）



【学校の教育目標】

- ◎よく考える子
- 心ゆたかな子
- たくましい子

【具体的方策と主な取組】

【豊かな心】	【確かな学力】	【健やかな体】
<ul style="list-style-type: none"> ○道徳教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「考え、議論する道徳」授業の実践 ・道徳授業地区公開講座の充実 ○人権教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・<u>相手を思いやり尊重する態度の育成</u> ・<u>丁寧な言葉遣いの徹底</u> ○挨拶の励行 <ul style="list-style-type: none"> ・毎朝の挨拶の指導を通して、自らすすんで挨拶ができる児童の育成 ○主体的に考えて行動できる力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・児童自らが学校づくりに参画する意識の醸成・・・児童会活動 ○組織的な生活指導と教育相談の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ対策委員会を中心とした組織的ないじめ撲滅の取組 ・児童アンケートを活用したいじめや不登校の未然防止・早期発見の取組 ・SCや心のふれあい相談員との連携 ○異年齢集団活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・縦割り班活動 ペア活動 ○キャリア教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携した授業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎・基本の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・指導計画に基づく意図的・計画的な授業の実施 ・理数教育の指導体制の充実 ・各学力調査の分析と改善策の提示 ・東京ベーシックドリルの活用と分析 ・補充学習（放課後学習教室、夏季学習教室）の実施 ・家庭学習の習慣化（10分×学年） ○授業力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・主体的・対話的で深い学びを具現化する授業改善 →<u>全員が参加し、対話と相互作用のある話し合いを重視した学習活動</u> →<u>協働的な問題解決の授業</u> ・校内研究、研修、OJTの充実 ・ICT（タブレットPC）の活用推進 ○読書活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・読書旬間における啓発活動 ・図書館との連携 ・ビブリオバトル等の読書活動の工夫 ・読書の表彰（各学級一名） 	<ul style="list-style-type: none"> ○体力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業改善 ・なわとび旬間、マラソン旬間 ・外遊びの励行 ・新体力テストの実施、分析、改善 ○食育・健康教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・校医、養護教諭、学校薬剤師、栄養士と連携した指導 ・給食を中心にした食育の推進 ・感染症の予防と対策 ○基本的な生活習慣の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連携 ○学校2020レガシーの構築に向けた取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・専門家やパラアスリートを招聘した授業 ・特別支援学校との交流・ふれあい ○安全教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練、セーフティ教室の実施 ・薬物乱用防止教室 ・地域安全マップづくり ・情報モラル教育

◆開かれた学校づくり

- 積極的な情報発信（HP毎日更新、学校便り、学年・学級便り、タブレットを活用した連絡、学校公開）
- 学校評価の充実（学校評議員会）
- 地域の資源や人材を生かした教育活動の推進
- 地域行事への協力

◆特別支援教育の組織的な推進

- 特別支援教育コーディネーターを核に、月1回校内委員会を開催
- SC、心のふれあい相談員、SSWRとの連携
- ふたばルームの効果的な運用（巡回指導教員、巡回臨床心理士との連携）
- 外部関係諸機関との連携（医療、子家セン等）

◆小中一貫教育、幼保との連携

- 一小一中の学区域を生かし、9年間を見通した小中一貫教育の継続
- 近隣幼稚園、保育園との交流
- キャリア・パスポートの実施

◆教育公務員としての自覚と行動

- サービスの厳正（サービス事故ゼロ）
- 研修の充実と人材育成
- ワークライフバランスによるメンタルヘルス